



大門小だより 8・9 月号



学校HP

令和8年 8月28日
横浜市立大門小学校

学校 HP(今日の給食を毎日掲載。学校の様子も定期的に更新！) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/daimon/>

青い空は 青いままで

校 長 大久保 作織

長期休業中に大きな災害が相次ぎました。自然の猛威と、日常の暮らしが決して当たり前ではないことを改めて感じる夏となりました。各地で発生した地震や豪雨により亡くなられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

さて、私は毎年この時期になると、平和について思いを巡らせます。広島県で生まれ育った私にとって特別なのは、広島に原子爆弾が投下された8月6日です。毎年、平和記念式典で子どもたちのスピーチに耳を傾けながら、平和への願いを新たにしています。

小・中学生の頃、8月6日は登校日で、平和を願う歌をいろいろと歌ってきました。先日、ふと頭の中に流れてきたのは、「青い空は青いままで 子どもらに伝えたい」というフレーズ。「青い空は」(作詞：小森香子、作曲：大西進)の歌い出しです。大人になった今、改めて歌詞を読み返してみると、この歌は「平和を守り抜く」という大人の決意を歌った曲だったのだと気付かされました。戦後81年を迎え、戦争を直接経験された方々のお話を伺う機会は少なくなっています。しかし、平和の尊さや命の大切さを次の世代へ伝えていくことは、私たち大人の大切な使命です。

学校生活の中にも、平和をつくる行動はたくさんあります。相手の気持ちを考えて言葉をかけること、互いの違いを認め合うこと、困っている人に手を差し伸べること。本校で6年生が毎年取り組



んでいる「子ども国際平和スピーチコンテスト」でも、子どもたちは自分にできる平和への一歩について真剣に考えています。平和は誰かから与えられるものではなく、一人ひとりが日々の暮らしの中で築いていくものです。これからも「青い空は青いままで」という願いを胸に、教職員一同、子どもたちとともに平和について考え、自分も相手も大切にできる子どもの育成に努めてまいります。

「GREEN×EXPO 2027(横浜グリーンエクスポ)」の開催が近づいてまいりました。本校の「総合的な学習の時間」等でも、5年生が企業とのコラボレーションを通して育苗について学びました。自分たちがエクスポにどのように関わっていけるのかを考えている学級もあります。この地域で開催されるめったにない機会です。近隣校と連携して盛り上げていきたいと思ひます。

保護者・地域の皆様におかれましては、休み明けも引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。